



Vol.140
2020年8月号

やらざあ



フェイスブック facebook はじめました!



茅野市社会福祉協議会のFacebookが立ち上がりました!
これからさまざまなタイムリーな情報を発信していきます(^^)
ページへは、左のQRコードからアクセスか検索してね~

茅野市社会福祉協議会 Facebook

人の手を借りたい時は
だまって借ればいい
生きていくうえで人の手を
借りることは必要なこと
人に手を貸してあげたい時は
だまって貸せばいい
生きていくうえで人に手を
貸してあげることは必要なこと
人間は独りでは生きて
いけないのでできないのだから

これは、約二十年前に福祉21茅野
ターミナルケア部会が編集した
『私のひとこと』公募作品集『言
いたい 伝えたい 「いのちのちか
らら』に掲載されていた詩の一部
です。

まさに、社協のイメージキャラ
クター「シヤララ」の差し伸べる手、
差し出す手。現在、手と手を取り
合うのが難しい状況ですが、お
互い心で「支え愛」ましよう。



ヘルスマ

どんな状況でも

ふだんのくらしのしあわせ

を支え続ける

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、全国に緊急事態宣言が発令されるなど、感染拡大防止のために人と会うことや外出が自粛された数か月。地域では様々なイベントや会議等が延期又は中止となり、茅野市社協でも様々な事業が中止となるなど、過去に例がないほどの状況が続きました。

そんな中でも、地域やご家庭ではできることがないかと創意工夫し取り組んだことがあったかと思います。今回、茅野市社協で取り組んだ一端を紹介します。

ビニールシートで感染予防

移送サービス事業では、通院や透析で利用している方が多くこのような状況でも事業を続けていく必要がありました。

そんな中、利用者さんや協力員の安心、安全確保のために、送迎車両の座席の間にビニールシートを張り、マスクの着用と体調確認のお声掛けなどをしながら送迎をさせていただきました。

利用者さんからも「安全第一だもの。頑張るしかないね。」と、ご理解いただきました。



「こんにちは! 社協です!!」を手渡し

地域福祉活動推進係では、一人暮らし高齢者の方々への困りごとの早期発見や孤独感の解消を目的に、手紙(「こんにちは! 社協です!!」)を持って訪問を実施しました。

「コロナに負けずに介護予防チェック」、楽しく散歩ができるように考えた「おさんぽビンゴ」など、内容を工夫してお渡ししました。

外に出る機会が減り、人との会話が少なくなっている方も多く、訪問先では「久しぶりに人と話せてよかった!」との感想をいただきました。



自宅で元気に自主トレ花づくり



塩つぼの湯デイサービスでは、介護予防のための事業を行っています。

この状況で事業が中止となった3月より、不定期で自主トレメニューを利用者さん宅に配りました。この自主トレは運動や脳トレ、手芸等、ご自宅でできる事を紹介し、利用者さんからは「はりあいになる」等喜んでいただいています。

4月にはフェルトの花を手作りしていただくように、作り方と材料を提供しました。少しずつみなさんから出来上がった花が届いています。デイサービス再開時には沢山のお花で虹の壁紙を作る予定です。



新型コロナウイルスは第2波、第3波が来るとも言われており、これからも気を緩めることができない状況が続き、生活様式も大きく変化していくと思います。このような中で地域での支えあいによる暮らしと感染防止対策を両立させる取組を、一緒に進めていきましょう。



「社協会費」にご協力をお願いします。



みなさんから寄せられた社協会費が「福祉でまちづくり」を支えます。

社協会費って？



社協会費ってのことだけど、社協会員になった覚えがないのになあ…

社協は地域福祉推進の中心的な役割を果たす団体として「社会福祉法」という法律に位置づけられ、「安心して豊かに暮らせる地域づくり」を市民のみなさんとともに推し進めていく組織です。安心して豊かに暮らせる地域をつくるため、そこに暮らすみなさんに地域づくりへ参加していただきたいと願っています。会員を茅野市の全世帯対象とさせていただいているのも、みんなで地域福祉の推進を目指しているからです。

住んでいてよかったまちづくりのためにみなさんのご協力をお願いします。



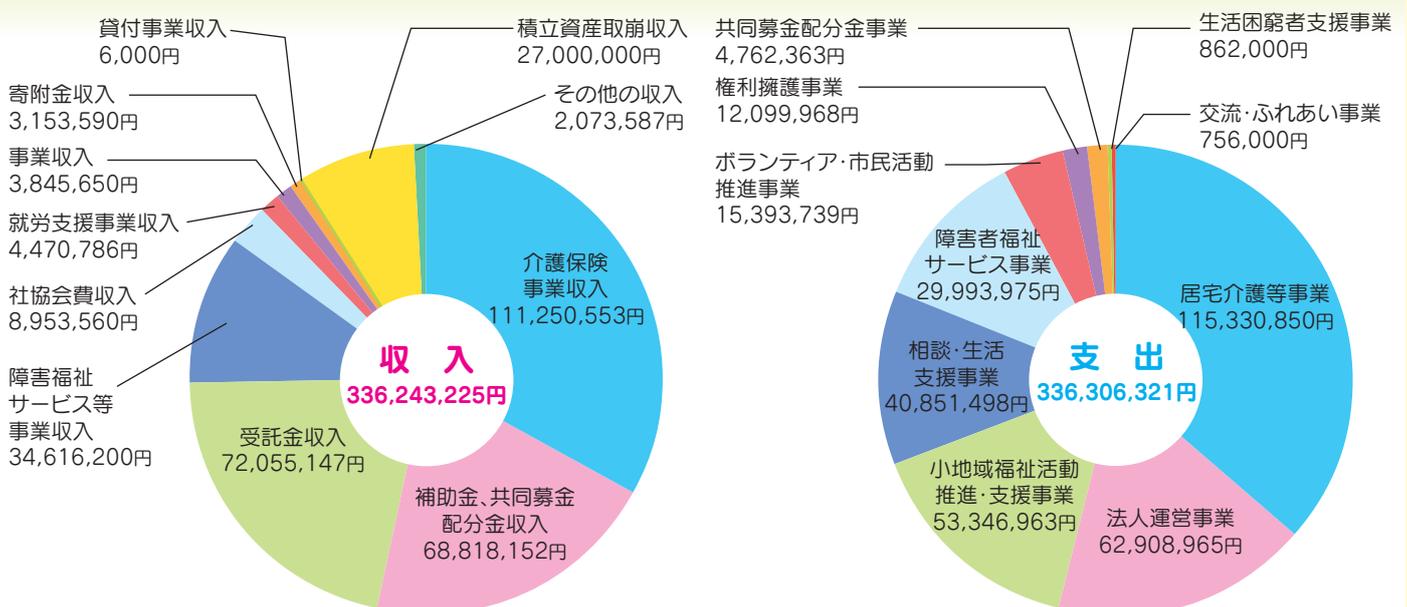
なんで“寄付”じゃなくて、“社協会費”って呼ぶの？

社協会費は自分が暮らす地域をよりよい地域にするために、地域福祉推進の主体者である会員として出し合うお金のことです。今は具体的に活動ができなくても、社協会費の協力が「自分の地域を自分でつくる」地域福祉活動を支えることにつながります。



目的や使い道などについては、別途各戸配布される社協会費のお願いチラシをご確認ください。

令和元年度 茅野市社会福祉協議会 決算報告





人生には様々な悩みがあります。

「誰にも相談できない」

「どこに相談したらよいかわからない」

そんなときは、まず社協にお電話ください。

すべての相談会場は

社協相談室（茅野市ひと・まちプラザ2階）になります。

TEL 73-4431

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。

毎週金曜日 午前9時～正午

相談員：社協職員

結婚相談

結婚を望まれる方の相談

毎月第1・3土曜日 午後1時～午後4時

毎月第2・4金曜日 午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談（予約制）

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士

ど寄付ありがとうございました

令和2年4月1日～5月31日まで

（順不同、敬称は省略させていただきます。）

【寄贈】

矢ヶ崎幸子	大人用おむつ	7袋
橋本美代子	清拭布	4kg
秋元 玲奈	手作りマスク	18枚
宮川地区社会福祉協議会	マスク	2000枚
(株)マルエー 代表取締役 杉本浩美	マスク	2000枚

みなさんからいただいたご寄付は、社協運営事業、ボランティア活動の支援等に使われています。

物品については、訪問介護事業等に使われています。

※この他にも匿名で多くの物品やご寄付をいただいております。

社協広報紙 やらざあ Vol.140

2020年8月号

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集／やらざあ編集委員会

〒391-0002

茅野市塚原2-5-45 茅野市ひと・まちプラザ2階

TEL (0266) 73-4431

FAX (0266) 73-8030

URL: <http://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp

社協広報紙 やらざあ の発行にはみなさんの社協会費と共同募金が使われています。

**「希望の旅」・
「いこいの集い(第1回)」
中止のお知らせ**

毎年秋に実施している「希望の旅」と、「いこいの集い(第1回)」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止といたします。

楽しみにされているみなさんには、ご理解をいただきますようお願いいたします。

みなさんとまたお会いできる日を楽しみにしております。

例年冬に実施している第2回「いこいの集い」につきましても、改めてお知らせさせていただきます。



【お問い合わせ】

希望の旅：地域福祉活動推進係(北部)
TEL.77-3172

いこいの集い：地域福祉活動推進係(東部)
TEL.82-1521

今回のクイズ

私はだーれ？



ら	ば	ぬ	か	し
す	ふ	わ	ら	は
し	な	も	み	や
す	お	か	じ	わ

〈問題〉
諏訪地域の市町村名を消していくと現れる植物はなんでしょう？

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあへの感想、つぶやきなど一言添えて社協（やらざあ編集委員会）までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り 令和2年8月12日（水）

当選者

伊藤礼子さん（ちの） 宮澤紀宏さん（ちの）

当選された方には図書カードをお送りいたします。

ご応募ありがとうございました。

